

## 市長発言要旨

### 【発表事項】

#### ① 株式会社天元台の経営体制等について

<市長>

天元台高原のリフトや施設の管理運営を行っている株式会社天元台において、約100万円の不明金が発生し、その事実を約3か月にわたって取締役会や金融機関など関係者への報告を怠り、結果として状況を放置するという不適切な事案、不祥事が発生しました。本件について、株式会社天元台の代表取締役社長 山田長一氏より辞職願が出され、本日（令和7年11月18日）の取締役会で引責辞任として受理されました。天元台は今月21日にスキー場開きを控えていることから、混乱を最小限に抑えるため、本日の取締役会において、山田氏の後任として太田幸男常務取締役が暫定的な代表取締役社長に選任されました。米沢市は株式会社天元台の筆頭株主であります。同社は天元台高原や白布温泉の観光にとっての中核企業であります。コロナ以降、天元台の業績は悪化をしていますが、本市観光事業にとって大きな役割を果たしています。このような中で、不祥事の発生、特に隠蔽とも思われるような対応がされたことについては、金融機関からも厳しい指摘を受けており、私としても大変残念に思っています。本市観光産業の振興を図るため、本市としても前面に立って天元台の再建、信用回復に取り組んでいく次第です。

本日の取締役では、株主総会を近く開く予定とし、次期代表取締役社長候補として米沢市から市関係者を提案することを提案し、了承されたところです。

本市としては、今後、株式会社天元台の信頼回復、コンプライアンス体制の確立、業績の立て直しに向け、民間事業者、金融機関、関係者、地域の皆様などと協力し、全力で取り組んでまいります。

<株式会社天元台 代表取締役社長 太田幸男 氏（前 常務取締役）>

本日開催されました株式会社天元台の取締役会におきまして、新たに代表取締役社長に選任された太田です。私の代表権につきましては、今月28日に招集する臨時株主総会における取締役の選任及び同総会終了後の取締役会における正式な代表取締役の選任までの暫定的措置として御理解ください。

今回の私の選任は、11月1日に山田前代表取締役社長が辞任されたことに伴うものであります。まずは、この辞任に至りました経緯について、説明いたします。

今年の7月3日に弊社におきまして、現金1,010,340円の不明金が発覚しました。発覚後、社内にて不明金の額の確定や発生の経緯等について調査を続けておりましたが、原因の究明には至らず、発覚から約3か月後の10月1日になり、筆頭株主である米沢市に対し、不明金発生について報告させていただいた次第です。

山田前代表取締役社長の辞任理由は、一身上の都合とされていますが、この不明金が発生したこと、そして、その原因究明ができなかった点も含め、社内の現金管理体制に不備があったこと、さらに取締役や監査役に対し報告が大幅に遅れるなど、コンプライアンス上、大きな問題があり、経営のトップとしての大きな責任を感じたものと受け止めております。

私も経営陣の一人として、株主の皆様はじめ関係各位多くの皆様の信頼を損ねたことについてお詫び

申し上げます。

今後は、本日 11 月 18 日付で、私の名前により、11 月 28 日に臨時株主総会を招集し、新たな取締役の選任を議題として提出する予定です。議決をいただきました後、株主総会終了後直ちに取締役会を開催し、その場で改めて新代表取締役社長を選任する予定となっております。新しい経営体制のもと、しっかりととした経営を行い、信頼回復に努めるとともに、来る 11 月 21 日の冬季シーズンの開幕に向け、サービス向上に全力を挙げて取り組んでまいります。

<米沢市産業部長>

私から補足説明いたします。本年、7 月 3 日に不明金が発覚した後、10 月 1 日に本市に報告がありましたが、詳細な説明がなかったため、改めて詳細説明を求めました。その後、同社の両監査役に説明を行い、助言をいただきました。同社の報告が大幅に遅れたことと、現金管理体制のズさんさに対し厳しい御意見をいただきました。まずは不明金額を確定させるため会計事務所へ直近の残高試算表の作成を依頼し、客観的に不明金額を確定するよう依頼しましたが、この間、若干時間を要したものです。

10 月 9 日、前社長から市長に対し説明がありましたが、前回同様、詳細含め納得のいく説明が得られませんでした。その後、10 月 16 日に不明金額が確定したため、私から監査役や取締役に説明し、対応策等を協議してきました。

その後、11 月 10 日に前社長に対し、監査役や取締役からの厳しい御意見を伝えたところ、同日、代表取締役社長の辞任届が提出されたものです。